

現在も北方領土返還問題は続いている

北方領土返還運動は、終戦直後の1945年12月1日、当時の根室町長の安藤石典あんどう いしすけ氏が連合軍総司令部のマッカーサー元帥に宛てて、ソ連軍に不法占拠された北方四島を連合軍の統治下に置くよう陳情の書簡を送ったのが始まりとされています。

北方領土返還を求め、東京銀座で元島民たちが行進

安藤町長が陳情書簡を送った12月1日に合わせ、北方領土返還運動原点の地、北海道根室市に住む元島民や運動後継者をはじめとした人々が、東京の銀座から日比谷まで行進し、北方領土の早期返還を訴えました。

